



since1954

のむらだより



発行所 ● 医療法人社団 秀和会 野村医院 〒660-0823 尼崎市大物町1丁目9-25 TEL:06-6481-4207 FAX:06-6401-6392 <http://www.shuwakai-nomura.or.jp/> 発行人 ● 笠井 裕美

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症（コロナ）の発生から、今年で4年になります。一昨年の夏の第7波の頃よりコロナの致死率もインフルエンザ並みになり、昨年5月にはコロナも5類に移行しました。それに伴い当院も駐車場のコンテナを撤収し、以前のインフルエンザの発熱外来のように、院内の検査室を使っている診療に変更しました。コロナの5類移行は、コロナにおける診療活動の一つの区切りと考えています。

コロナの発生当初は、地域の診療所としての致死率の高いウイルスとどのように向き合っているのか、職員とともに臨時の会議を繰り返し、情報を収集し対応策を検討、その後も修正を繰り返してきました。昨年の5類移行という区切りの中で、当院としてもこのコロナの時代を戦い抜けたのではないかと考えています。

この致死率の高いウイルスとどのように向き合っているのか、職員とともに臨時の会議を繰り返し、情報を収集し対応策を検討、その後も修正を繰り返してきました。昨年の5類移行という区切りの中で、当院としてもこのコロナの時代を戦い抜けたのではないかと考えています。

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症（コロナ）の発生から、今年で4年になります。一昨年の夏の第7波の頃よりコロナの致死率もインフルエンザ並みになり、昨年5月にはコロナも5類に移行しました。それに伴い当院も駐車場のコンテナを撤収し、以前のインフルエンザの発熱外来のように、院内の検査室を使っている診療に変更しました。コロナの5類移行は、コロナにおける診療活動の一つの区切りと考えています。

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症（コロナ）の発生から、今年で4年になります。一昨年の夏の第7波の頃よりコロナの致死率もインフルエンザ並みになり、昨年5月にはコロナも5類に移行しました。それに伴い当院も駐車場のコンテナを撤収し、以前のインフルエンザの発熱外来のように、院内の検査室を使っている診療に変更しました。コロナの5類移行は、コロナにおける診療活動の一つの区切りと考えています。

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症（コロナ）の発生から、今年で4年になります。一昨年の夏の第7波の頃よりコロナの致死率もインフルエンザ並みになり、昨年5月にはコロナも5類に移行しました。それに伴い当院も駐車場のコンテナを撤収し、以前のインフルエンザの発熱外来のように、院内の検査室を使っている診療に変更しました。コロナの5類移行は、コロナにおける診療活動の一つの区切りと考えています。



医療法人社団 秀和会
理事長 檜垣 一行

新年のご挨拶



謹賀新年

二〇二四年 元旦

医療法人社団 秀和会
訪問看護ステーション
野村医院
のむら 一同

地域生活支援ハウス のむら



新春の願い

みさき漁

ことしは
2024年
大正113年
昭和99年
平成36年
令和6年
辰年



新しい年を迎えました。平和で、希望あふれる一年でありますように願います。♥ 昨年11月27日から5日間、ニューヨーク国連本部で核兵器禁止条約の第2回締約国会議が開催され、核抑止論に対して、核の使用や核による威嚇は絶対に許してはならない、核兵器全廃に向けた政治宣言を採択し、閉幕しています。アメリカの核の傘のもとにあるNATO加盟国のドイツやベルギーなどもオブラーバル参加し議論に加わりましたが、前回と同様、唯一の被爆国である日本政府が参加を見送っているのは残念でなりません♥ 広島市長は、昨年の米軍による原爆投下から78年目の8月6日、平和記念式典の平和宣言の中で、締約国会議へのオブザーバー参加を呼びかけましたが、それでも岸田首相は背を向けました♥ 広島・長崎両市長は各自自治体が「日本政府も核兵器禁止条約に署名・批准するように」要請文を出すよう呼びかけています。尼崎市議会はその呼びかけにこたえて、政府に要請文を出すことを議決して提出しています。日本政府を動かす大切な希望の一步です。この一步が大きく広がることを願っています。(H・N)

ふれあい

新しい年を迎えました。平和で、希望あふれる一年でありますように願います。♥ 昨年11月27日から5日間、ニューヨーク国連本部で核兵器禁止条約の第2回締約国会議が開催され、核抑止論に対して、核の使用や核による威嚇は絶対に許してはならない、核兵器全廃に向けた政治宣言を採択し、閉幕しています。アメリカの核の傘のもとにあるNATO加盟国のドイツやベルギーなどもオブラーバル参加し議論に加わりましたが、前回と同様、唯一の被爆国である日本政府が参加を見送っているのは残念でなりません♥ 広島市長は、昨年の米軍による原爆投下から78年目の8月6日、平和記念式典の平和宣言の中で、締約国会議へのオブザーバー参加を呼びかけましたが、それでも岸田首相は背を向けました♥ 広島・長崎両市長は各自自治体が「日本政府も核兵器禁止条約に署名・批准するように」要請文を出すよう呼びかけています。尼崎市議会はその呼びかけにこたえて、政府に要請文を出すことを議決して提出しています。日本政府を動かす大切な希望の一步です。この一步が大きく広がることを願っています。(H・N)



2024
あけましておめでとうございます 辰

今年も地域のみなさんの声に耳を傾け
職員一同がんばります

野村医院



暖冬で「こんなに気温が高くていいのかな」とつぶやいてしまうほど、昼間に半袖でもいいぐらい汗ばむ日が続いていた昨年の12月12日、玄関に飾られたクリスマスツリーとサンタの人形を見ながら、のむらカフェを開催。いちごサンタカップケーキをご用意しました。



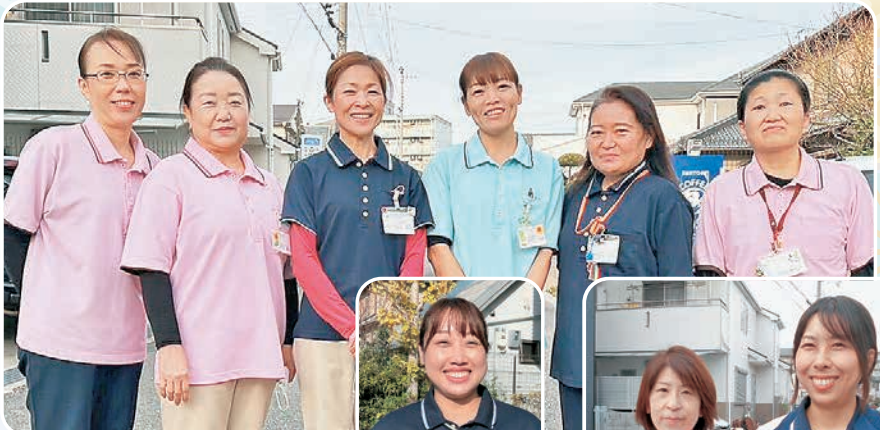
今回のカップケーキは、生クリームたっぷりの背の低いスマートフォンに仕上がりました。サンタの目の部分をチョコで書きながら「私って才能ナシ」「ダメだあ」とつぶやき、ドキドキしながら利用者の方を見つめていると、「グッド」と笑顔で返してくれて、とても幸せな気持ちになりました。

厨房 光永 明美

地域生活支援
ハウスのむら
だより
のむらカフェ
いちごサンタ
カップケーキ
のむらだより



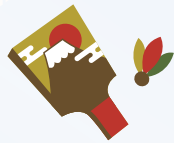
医務



デイサービスのむら



ケアプランセンターのむら
地域生活支援・地域交流



今年も医療と介護・福祉の一体支援を
さらに充実できるように

取り組んでいきます

地域生活支援ハウスのむら



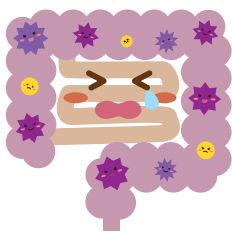
訪問看護ステーションのむら



小規模多機能型
居宅介護のむら



厨房



健康一口 アドバイス

389

腸は第二の脳とも呼ばれ、独自のネットワークを持っており、脳からの指令がなくても独自に動いているそうです。例えば、多くの動物はストレスを感じる

腸は第二の脳とも呼ばれ、独自のネットワークを持っており、脳からの指令がなくても独自に動いているそうです。例えば、多くの動物はストレスを感じる

腸活について



・善玉菌を直接摂取できる食べ物
(乳酸菌・ビフィズス菌を含む食べ物)
↓ヨーグルト、チーズ、漬物、納豆、キムチ、乳酸菌飲料

・善玉菌を増やす作用がある食べ物
(食物繊維を含む食べ物)
↓きのこ類、豆類、野菜類、ゴボウ、大麦、ひじき、玄米
(オリゴ糖を含む食べ物)
↓玉ねぎ、大豆、アスパラガス、にんにく、ネギ、バナナ、コーヒー
訪問看護師
山縣 麻衣子



第9回 中国残留日本人への理解を深める集い

支援・相談員の願いが叶うように

2023年11月25日（土）、尼崎市立中央北生涯学習プラザにおいて、第9回「中国残留日本人への理解を深める集い」が開催され、当法人から職員3人が参加しました。この集いには、松本眞尼崎市長と杉本祐樹南部保健福祉センター所長が参加し、挨拶されました。

集いの第一部は、伊丹市の高校生たちが中国残留孤児のことを知ろうと残留孤児たちの元を訪ねて作った映画『絆』を上映し、尼崎市日本語教室コスモスの会代表の宗景正さんが「残留孤児たちが闘った国賠訴訟と新支援策」と題し講演しました。映像には、14年間野村医院に通院された元患者の残留邦人、（故）下平朋好さんの顔も見えて、とても懐かしかったです。

第二部は、尼崎市支援・相談員の韓静さんが講演しました。新支援法施行に伴い、中国残留日本人の支援給付や、生活相談で家庭などを訪問する支援相談員が自治体に配置されました。韓さんは尼崎市の窓口でその業務に携わっています。尼崎市の残留邦人は2023年現在31名、平均年齢は81歳です。韓さんは週4回も外勤勤務し、残留邦人の医療機関の受診同行をしています。残留邦人の高齢化に伴い、今までは簡単に通院できた方も、送り迎えをしないと行けなくなることで体に負担がかかり、認知症などで同じことを繰り返すことで対応時間が長くなり、いつも時間に追われていると感じているそうです。韓さんは「支援・相談員の活動することで、残留邦人の方が病院や介護のサービス利用に積極的になり、安心感を与えて笑顔を見ることができました。二世の方からも理解をもらって、感謝のことばをよく聞きます」と、支援相談員の活動をしてきた15年間の思いをいろいろ語っていました。

第三部は、「支援・相談員

中国残留邦人の支援給付制度	
支援給付及び配偶者支援金 ・支援給付 ①生活費支援 ②医療、介護支援 ③支援・相談員配置など ・配偶者支援金 - 特定配偶者のみ ・年金の満額支給	地域生活支援 ・日本語教育 - 日本語教室（神戸、尼崎、宝塚、伊丹） - 夜間中学 - 近畿交流センターなど ・自立支援通訳、自立指導員 ・二世の就労支援など（二世の範囲はかなり狭い）

の支援活動」をテーマに、兵庫県や大阪府などで活躍している5名の支援・相談員の対談交流が行われました。その内の4名は二世の方です。それぞれの仕事内容と残留邦人の現在の状況を紹介されました。支援・相談員の方々に共通する悩みは、残留邦人の方が病院受診の際に本人確認証を提示しても、指定医療機関の窓口でもその証明書が分からず、相談員が医療支援給付制度の説明をしてから受診するのが大変だったことです。

20年前に残留孤児の方々が日本政府を相手取って国家賠償訴訟を起こしました。その当時はメディアで残留邦人のことがよく報道されて、周りから大変だったねと同情の声がかけれ、理解されるようになっていきましたが、今は知られなくなっており、メディアの影響の大きさを感じています。残留邦人のことをもっと知ってもらいたいと願っています。

野村医院職員

石原 梨花（二世）

感動的なイベント

中国残留日本人への理解を深める集いに参加しました。短編映画「絆」の上映と、中国残留日本人への支援や取り組みについて交流しました。

中国残留孤児とその家族への新たな支援策が始まって今年

で十五年。高齢の一世の方々は介護サービスを利用する人が増えました。「言葉の壁」は高齢になるほど高くなるため、支援相談員の存在はとても大きく、支援の継続が鍵になると思います。

地域生活支援

ハウスのむら職員

下平 鳳子（二世）

今回の集いで感じたこと

残留日本人の支援をされている相談員の方々の話を聞きました。私自身は10年前にハウスのむらの厨房で働き始め、利用者に残留邦人の方がいたことに関わりを持ち始めました。今回の集いで感じたことは、残留邦人の方は帰国された年齢で日本語の習得度合いが大きく違うこと、そのことがその後の人生に大きく影響していたことです。成人

を過ぎての帰国では日本語を覚えるのに大変な努力が必要となり、一世の方々は言葉がわからない、話せない中で生活や子育てをしていたことがわかりました。私なりに、中国残留孤児が多く輩出された原因や、その後の日本で何が問題になっているのかを学習し、もっと深く考えてみたいと思います。

地域生活支援

ハウスのむら職員

四方 静子

健康情報

（兵庫県保険医協会）

—テレホンサービス—

①月のテーマ

- 月曜日／女性に多い冷え症
- 火曜日／歯が原因でない歯の痛み
- 水曜日／便秘症
- 木曜日／精巣炎・精巣上体炎
- 金土日／性同一性障害

※12月29日（金）～1月5日（金）までは、年末年始のテーマを放送します。（肩こりとびねれ）

TELフリーダイヤル

0120-979-451

絵手紙教室



お知らせ

のむら健康いきいき体操教室

似顔絵教室

- ◎とき 毎月第一・第三月曜日 午後1時20分～午後1時50分
- ◎ところ 野村医院2階リハビリ室
- ◎参加費 無料
- ◎とき 毎月第一木曜日 午前10時～
- ◎ところ 地域生活支援ハウスのむら
- ◎参加費 300円

※新型コロナウイルスの影響により、その他の教室関係は当面の間休止させていただいております。ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。